

再生品を使おう ～リサイクルマーク～

再生品とは、資源から新しく生まれ変わった製品のことをいいます。リサイクルの輪を広げるには再生品を進んで使うことが大切です。

ここでは、ものを買うときに、その商品が再生品かどうかわかるマークを集めてみました。商品にこうしたマークがついているかどうか、ちょっと注意して見てみましょう。

リサイクルマークのいろいろ

PETボトルリサイクル推奨マーク
ペットボトルをリサイクルした製品についています。

エコマーク
再生品だけについているわけではありませんが、このマークは環境にやさしい製品についています。

グリーンマーク
古紙をリサイクルした製品についています。

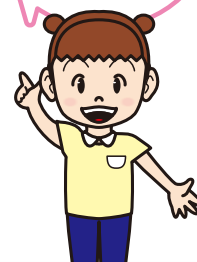
牛乳パック再利用マーク
牛乳パックをリサイクルした製品についています。



リサイクルマークのある商品、どんなものがあるかを探してみよう!

わたしはノートを使っています。

ぼくの家では、トイレトーパーを使っているよ。



「SDGs」ってなんだろう? ～ 3つの視点で考えてみよう ～

右の図は、「ウエディングケーキモデル」(スウェーデン出身のヨハン・ロックストローム博士らによって提唱)と呼ばれるものです。SDGs17の目標を「経済」「社会」「環境」に分類しています。経済は社会に支えられ、社会は環境に支えられていることがわかります。つまり、海や森林、安全な水などの環境が整ってはじめて私たちは学校に行くことができ、みんなが健康で、差別や偏見がなく、平等に教育を受けることができる社会であれば経済はさらに発展し、未来までくらしやすい生活を送ることができます。

そこでSDGsでは、「経済」「社会」「環境」のどれもが重要と考え、未来を持続可能な世界にするために、世界のすべての人が取り組むべき17の目標を定めています。

スリーアール 3Rを実践すると、1～17のどの目標を達成することににつながるかな? 考えてみよう!

パートナーシップ

